



日本転倒予防学会 第4回学術集会

テーマ / イーハトープで
転倒予防の理念を深め 実践を広げる

会期・会場

2017年10月7-8日(土, 日)

会場 アイーナ

(いわて県民情報センター)

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅前西通1丁目7-1

会長 菅 栄一 (菅整形外科皮膚科クリニック 院長)

副会長 鈴木 みずえ (浜松医科大学臨床看護学講座 教授)

パネルディスカッション シンポジウム ワークショップ

イブニングセミナー ランチョンセミナー

一般演題・ポスター発表 企業展示 関連書籍展示

特別講演 川上 宗雪氏 茶の湯江戸千家10代家元

(仮) 体操10種と茶の湯

一般演題応募 2017年2月HP上で開始予定

本部事務局 日本転倒予防学会

〒104-0045 東京都中央区築地2-12-10 築地MFビル26号館5階

(株)朝日エル 内 TEL&FAX: 03-3544-6112

学術集会運営事務局 株式会社 ドゥ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23 アクセスお茶の水ビル5F

TEL: 03-5289-7717 | FAX: 03-5289-8117

E-mail: gakkai@doc-japan.com

雨ニモスベラス

風ニモヨロケナイ

体ト知恵ヲモチ





日本転倒予防学会

日本転倒予防学会 第4回学術集会

テーマ / イーハートープで
転倒予防の理念を深め 実践を広げる

会期 2017年10月7日(土)・8日(日)

会長 菅 栄一 (菅整形外科皮膚科クリニック 院長)

副会長 鈴木みずえ (浜松医科大学臨床看護学講座 教授)

会場 アイーナ (いわて県民情報交流センター)
(岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号)



特別講演

川上宗雪氏
茶の湯江戸千家10代家元
— 茶の湯と体操10種 —

学術集会専用ホームページ: jsfp2017.umin.ne.jp

パネルディスカッション

「最新の転倒・転落アセスメントツールの
あり方を求めて-現況と課題と展望-」
「大規模被災時の転倒予防対策」

-東日本大震災、台風10号岩手災害、熊本地震を経験して-

ワークショップ

「転倒予防指導士活動の現況と課題」
「転倒予防のより良い学術論文を
作成するために」

参加費：会員5000円(プログラム・抄録集含む) 非会員8000円 学生2000円

※非会員・学生の参加には「プログラム・抄録集(2000円)は含みません。別途、ご購入ください。」

シンポジウム

「新たな視点でみた各科領域での転倒予防」
眼科, 耳鼻科, 皮膚科, 歯科, 薬学

セミナー

「パーキンソン病と転倒予防」
「脊柱変形と転倒予防」
「骨粗鬆症と転倒予防」
「転倒予防グッズのこれまでとこれから」

一般演題, ポスター展示

転倒予防フォーラム岩手2017 in 盛岡 市民公開講座

日時：2017年10月7日(土) 10:00～12:00

場所：アイーナ いわて県民情報交流センター7階

小田島組☆ほ～る

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 TEL: 019-606-1717 (代表)

参加費：無料

— プログラム —

第Ⅰ部 (10:00～11:00)

参加申込不要、対象：一般市民および実務者

座長：菅整形外科医院 院長 菅 義行 先生

転倒予防川柳に学ぶ「転ばぬ先の知恵」

日体大総合研究所 所長／日本体育大学 保健医療学部 教授

日本転倒予防学会 理事長・岩手転倒予防医学研究会 顧問 武藤 芳照 先生

第Ⅱ部 (11:00～12:00)

参加申込不要、対象：一般市民および実務者

座長：菅整形外科皮膚科クリニック 院長 菅 栄一 先生

転倒予防教室 —転倒予防体操—

公益財団法人身体教育医学研究所 所長・健康運動指導士

岡田 真平先生

社会福祉法人みまき福祉会温泉アクティブセンター・レッスンチーフ・健康運動指導士 横山 和貴先生

*体操しやすい服装でお越し下さい

共 催：岩手転倒予防医学研究会、日本転倒予防学会、岩手県臨床整形外科医会、エーザイ株式会社

後 援 (申込中)：岩手県、岩手県医師会、盛岡市医師会、岩手県歯科医師会、岩手県薬剤師会、

岩手県教育委員会、岩手県看護協会、岩手県作業療法士会、岩手県理学療法士会、

岩手県介護支援専門員協会、岩手県介護福祉士会、岩手県社会福祉協議会、岩手県予防医学協会

岩手県消防長会、健康運動指導士会岩手支部、運動器の10年・日本協会、全国ストップザロコモ協議会

協 力：日本転倒予防学会、カシオペア転倒予防研究会、二戸市いきいき運動サポーターの会